

祥しょう雲うん閣かく

たより vol.26

祥雲閣は、テーブルと椅子を設置した立礼茶室で、四季折々の庭園を眺めながら、500円で抹茶とお菓子を気軽にお茶を味わうことができ、心とおひとときをお過ごしいただけます。
(10時～16時まで)



吉野作造記念館

祥雲閣

特別割引企画開催中!

吉野作造記念館に入館した方に
祥雲閣の呈茶 **100円割引券**
祥雲閣で呈茶をした方に吉野作造
記念館の入館 **100円割引券**
をそれぞれお渡ししています。

割引券の配布・使用期間は **7/31(土)** までです。ご来館をお待ちしております。

※感染症対策(検温・マスクの着用・アルコール消毒等)にご協力下さい。

カレンダー

※ は休館日(変更する場合があります)

7月							8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31					16	27	28	29	30		

所在地 大崎市古川福沼一丁目2番2号

電話 0229-24-3385

交通 JR古川駅から徒歩約20分
東北自動車道古川ICより
車で駐車場 有

休館日 月曜日
(月曜が祝日の場合は翌日)

入館料 無料
※団体のお客様は事前のご予約をお願い致します。ご予約がない場合は対応ができない場合がございますので、ご了承下さい。



大崎市祥雲閣

令和3年6月29日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385

季節の行事

七夕

短冊に願い事を書く事から「文月」の名
がついたとも言われています。

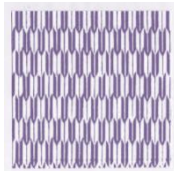
笹の葉に飾りつけをしたり、短冊に願い事を書いて、星に祈りを託す七夕。日本に古くから伝わる風習には家内安全や無病息災などの祈りが込められているものが数多くあるそうです。

吹き流しをはじめ、色鮮やかな七夕飾りに使われる吉祥文様は縁起が良いとされる動物・植物や物を描いた図の事で、古くから着物や工芸品にあしらわれてきました。「麻の葉」や「矢絣」などは話題の漫画に登場し注目されています。



「麻の葉（あさのは）」

麻の葉を表した柄で魔除けの力があると考えられ麻の丈夫さ・成長の早さにあやかって、赤ちゃんの産着や子どもの着物によく使われる柄です。



「矢絣（やがすり）」

2色の矢羽根を組み合わせた模様で弓で射た矢はまっすぐに突き進んで邪気を払うとされました。



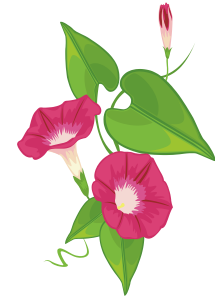
「青海波（せいがいは）」

波の模様を表した柄です。海の波が穏やかに繰り返すように平穏無事な日々が続く様にとの願いが込められています。

※諸説あります。

季節の花

朝顔



夏の日差しの中、きれいな花を咲かせる朝顔は夏を代表する花として親しまれています。

千利休の高い美意識ともてなしの心の表れを伝える逸話を紹介します。利休から茶会に招かれた豊臣秀吉が、「朝顔が満開の美しい庭を眺めてお茶を飲むのは素晴らしいだろう」と出かけると、庭の朝顔は全て切り落とされていました。がっかりした秀吉が茶室に入ると、茶室の床の間に色鮮やかな一輪の朝顔が飾られていました。利休は朝顔を一輪だけ活けることでより一層花の美しさを強調し、秀吉をととても喜ばせたそうです。

※諸説あります。

○○○季節の和菓子○○○



曼まんじゅう

小麦粉に含まれるグルテン（タンパク質）から作られる生麩に青海苔などを加えた皮でこし餡を包んであり、柔らかくつるんとした触感です。

笹の葉で巻かれ、夏らしい冷たい和菓子です。